

令和４年度

喜多方地方定住自立圏共生ビジョン

答 申 書

令和４年９月

喜多方地方定住自立圏共生ビジョン協議会

答 申 書

喜多方地方定住自立圏共生ビジョン協議会は、令和4年8月22日、市長からの諮問を受け、令和4年8月に書面会議及び9月22日に協議を行いました。この2回にわたる議論の結果を答申いたします。

3市町村で連携した取り組みによる事業は、第1期ビジョンの計画期間5年が経過し、徐々に取り組みが広がってきています。今後はリモートワークやオンラインによる会議等でのデジタルの活用や、新型コロナウイルス感染症を乗り越えた後の時代に対応した広域連携の在り方を検討し、それを踏まえて第2期ビジョンを策定し、事業の取り組みに努めてください。

各政策分野についての答申は、次のとおりです。

《政策分野1》生活機能の強化に係る政策分野

- 1 地域医療体制の充実において、圏域の休日における医療体制を確保するため、在宅当番医制、病院輪番制を継続実施し、また、看護師不足解消等を図るため、喜多方准看護高等専修学校の運営支援に継続して努めてください。
- 2 介護支援体制の充実について、介護認定の公平性と効率性を確保するため、認定調査等勉強会を継続実施してください。会議の開催方法については、オンラインの活用等事業者が参加しやすい環境整備に努めてください。

また、介護人材育成に関しては、キャリアアップ研修費用の助成等により、より多くの介護職員の人材育成及び就労定着化が図れるよう努めてください。

- 3 子育て支援環境の整備において、圏域内における子育て環境の充実向上のため、アイデミきたかたの共同運営の他、子育てサポートセンターとの協議を進め、圏域内での支援体制整備に向けた取り組みを検討してください。

また、婚活支援の推進においては、圏域で婚活イベントを実施し、出会いの場の創出に積極的に努めてください。

- 4 一般廃棄物等共同処理等においては、量や質の変化に適切に対応し、エネルギー資源としての最大限の活用を今後も検討してください。また、環境センター、斎場の整備及び共同運営、消防防災体制においても、喜多方広域市町村圏組合との共同体制による実施に努めてください。
- 5 有害鳥獣被害防止対策の強化において、圏域内の情報共有化を含め、被害軽減を図るための取り組みが展開できるよう今後も積極的に努めてください。

- 6 消費生活相談体制において、近年の傾向に応じた消費者トラブルに対する相談体制の充実や消費生活に関する安心を確保するため、圏域住民への周知を含め、取り組みの充実に努めてください。
- 7 企業立地・起業支援において、雇用創出・圏域産業の活性化を図るため、圏域内企業データベースの維持及び情報提供や地域理解を深めるためにも小学生も対象とした事業所見学会による産業人材育成に努めてください。
- 8 観光・物産の振興において、圏域内の物産の認知度向上及び販売促進につなげるため、現地での物産展やオンラインでの物産展での共同出展に努めてください。
- 9 林業の振興において、圏域内の森林資源を活用し、木質バイオマスエネルギーの有効活用を推進することにより、圏域の林業振興及び雇用創出を図る取り組みを積極的に努めてください。
- 10 生涯学習の充実において、圏域における文化活動を推進するため、喜多方プラザの広域市町村圏組合と共同による運営や、地域住民や団体等との交流を図るため、スポーツ推進に関する取り組みや、施設の相互利用に努めてください。

《政策分野2》結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

- 1 地域交通の維持確保においては、圏域住民の通院・通学を含め日常生活における重要な移動手段である鉄道や路線バスの維持確保に努め、また、事業実施や運営方法に関しては、関係団体との調整を図るよう進めてください。
- 2 道路網の整備促進において、国道459号（新潟県阿賀町～福島県猪苗代町間）の整備促進や国道121号の整備に係る内容を国及び関係機関へ強く要望するよう努めてください。
- 3 移住・定住の促進において、各種イベント等を開催し、幅広く圏域としての魅力を紹介しながら、サテライトオフィスやワーケーションを含め地域内外の住民との交流が活発となるよう努めてください。また、受け入れ態勢については、観光プログラムの充実や子育て支援センターの利用ができるように各分野での連携に努めてください。

《政策分野3》圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野

- 1 地域人材の育成において、圏域内の住民等を対象とした講演会や圏域人材の育成を図るため職員対象の合同研修会や人事交流等を積極的に実施するよう努めてください。